

そこが聞きたい!!

一 般 質 問

一般質問のようすは、インターネットで配信をしています。2次元コードから、該当議員の動画へアクセスできます。(パソコンやスマートフォンで視聴できます。閲覧可能期間は2年間です)

☑ 一般質問は、議員が市政全般について、自由なテーマで市長に質問・政策提言を行うもので、市民の声を市政に届けるものです。9月定例会では、18名の議員が一般質問を行いました。ここでは、質問と答弁の一部をご紹介します。なお、質問の内容は、質問した議員が作成しています。



お悔みコーナーを開設し、市民(遺族)に寄り添った対応を 町田 昌弘 (健政会)



録画配信の
2次元コード

◆不慣れな手続きの負担を減らすには

①お悔みの手続きが一か所で完了するようなワンストップ窓口設置の考えは。

②死亡の事実が反映されず、故人宛に市の通知文が送付された場合の配慮として「何月何日現在の情報です」と記載する考えは。

市民部長 ①ご遺族の負担軽減を図るため、「おくやみコーナー」について10月中に開設するべく準備を進めている。

危機管理監 ②避難情報等電話一斉配信サービスについて、登録申込書の送付対象者に対し、混乱を招かないよう、抽出処理日などが分かる一文を記載するなど配慮していく。



◆不老川の氾濫を防ぐべく、的確な対応を

埼玉県不老川床上浸水対策特別緊急事業の進捗状況は。

都市建設部長 県が平成28年の台風9号の影響により、不老川の流域で発生した床上浸水被害の解消を目指し、29年度から令和4年度までの6か年をかけ、不老川の河川改修を集中的に推進している。現在、狭山市においては、西武新宿線より下流から新権現橋までの河道拡幅を行っており、人間市においては、大森調節池の整備とボトルネックとなる橋梁の架け替えを実施している。

改修状況については、当初の計画どおり4年度の完成に向け取り組んでいたが、台風や集中豪雨の影響を受け、やむを得ず工程の見直しを行い、残る管理用通路改修の一部については、本年9月末までに完成する見込みである。

その他のテーマ▶ 不老川の浸水対策



安全な学校給食の提供と、食物アレルギーへの対応は!! 内藤 光雄 (新政みらい)



録画配信の
2次元コード

◆安全な学校給食の提供のために!

調理員の健康管理及び衛生管理は。

学校教育部長 文部科学省などの各種マニュアルに基づき、日常的に検温し、発熱、嘔吐、下痢の有無などと毎月2回以上の保菌検査などの健康管理を実施している。また、作業服、マスク、靴は清潔であるか、髪の毛がしっかり帽子で覆われているか、などの衛生管理を実施している。

◆食物アレルギーのある児童・生徒への対応は!

アレルギー食材を除いた「除去食」の提供状況とアレルギーの原因となる食材は。

学校教育部長 令和5年4月現在で小学校58食、中学校10食の合計68食を提供している。学校給

その他のテーマ▶ 狭山市は令和6年に市制施行70周年を迎えるが、持続的に発展するために活性化事業を

食では5大アレルゲンを対象としているが、給食で使用しない「ソバ」と「落花生」を除く「卵」「乳」「小麦」を除去の対象食材としている。

◆学校現場での食物アレルギーに対する取り組みは!

教職員への食物アレルギーに対する教育や研修の状況は。

学校教育部長 年度当初にアレルギーのある児童生徒について共通理解を図っている。また、教職員がアレルギーに対する危機意識を高め、食物アレルギーの基礎知識を学び、アレルギーの種類や症状、緊急時の対処法について理解を深める研修を実施している。



安全な学校給食の提供を!

街路樹の役割とCO₂削減の効能

福田 正 (健政会)



録画配信の
2次元コード

◆狭山市の街路樹の状況は

①街路樹の植栽に要する費用と内訳は。

②街路樹の問題点や今後の課題は。

都市建設部長 ①植栽に係る条件が様々であることなどから、参考までに、過去に植栽したハナミズキをモデルに1か所当たりの費用を試算すると、約30万円である。モデルとした苗木の規格は、樹高1.5m、目通り0.1mを想定し、根巻きや添え木などの必要な措置と、既存樹木の根の除去や、植樹ます周辺の車道及び歩道の影響範囲の修繕を含めた仕様で積算したものである。

②ケヤキなどの高木の成長に伴い、枝の張り出しによる住宅や歩道への越境や落葉によって、道路の雨水ますや住宅の雨樋を詰まらせる弊害も増えていることから、剪定する時期や頻度及び方法

について、効率的な維持管理を行うことが課題と捉えている。

◆環境面からみた街路樹は

環境面からみた街路樹の必要性和森林全般の保全に関する施策の位置づけは。

環境経済部長 ゼロカーボンシティの実現のためには、森林などによる温室効果ガスの吸収は欠かせない要素であり、街路樹についても一定の効果があると捉えている。なお、地球温暖化対策実行計画(区域施策編)において、温室効果ガスの吸収源である雑木林や緑地の保全に努めることと、公共施設の木質化などにより、木材の積極的な利用を図ることが位置付けられている。



つつじ野のケヤキ並木

マイナ保険証によるトラブル防止/デフリンピック

大沢 えみ子 (日本共産党)



録画配信の
2次元コード

◆マイナ保険証のトラブルが多発

①現行の保険証に代わる「資格確認書」はどのような方に発行されるのか。トラブル防止のため高齢者や子どもなどの希望者に発行すべきでは。

②マイナンバーカードを返納したい場合の手続きは。また、希望者に支援をしてもらえるのか。

健康推進部長 ①資格確認書は一体化を希望しない方のほか、マイナ保険証での受診が難しい要介護高齢者や障害者などの要配慮者に対して、申請に基づき交付することが検討されており、市としては国から示される方針に従い対応していく。

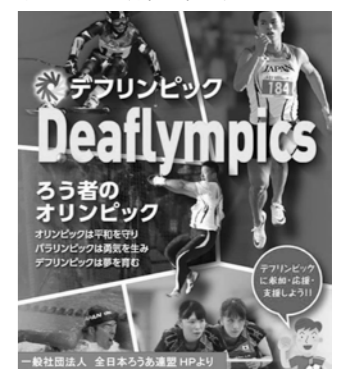
市民部長 ②返納届に、マイナンバーカードを添えて市民課に提出することとなる。支援の申出があれば、マイナポータルでの各種登録情報を削除する手続きについて、窓口の端末を使用して操作するなどの支援を行うこととしている。また、返

納届は、外出や移動が困難で本人が手続きできない場合は、代理人による提出も可能となっている。

◆2025デフリンピック東京大会について

耳の聞こえない・聞こえにくい方のオリンピックである「デフリンピック」開催に合わせ、市としても周知・啓発を行ってほしいが考えは。

生涯学習部長 デフリンピック開催の周知は、聴覚障害者のスポーツ選手への理解と支援の促進につながるだけでなく、スポーツを通じた多様性への理解、共感などを育むといった観点からも重要である。福祉部門や関係部署とともに支援や啓発の手法などを検討していく。



その他のテーマ▶ 手話言語の普及(手話言語の国際デー)